

2019年12月2日  
澤藤電機株式会社  
愛知製鋼株式会社

## 「Dyフリーボンド磁石『マグファイン®』を用いたドローン用モータ」が “超”モノづくり部品大賞「モノづくり日本会議 共同議長賞」を受賞

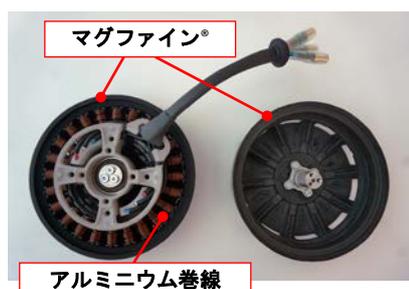
澤藤電機株式会社（本社：群馬県太田市、代表取締役社長：吉川昭彦）と愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、この度、両社で共同開発した産業ドローン用モータについて、株式会社日刊工業新聞社／モノづくり日本会議主催の2019年“超”モノづくり部品大賞の「モノづくり日本会議 共同議長賞」を受賞しました。

“超”モノづくり部品大賞は、日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、2003年に「モノづくり部品大賞」として創設され、日本のモノづくりの強さを支える、縁の下の力持ちの部品・部材のうち、特に重要な役割を果たしているものに贈られており、今年で16回目を迎えます。

ドローンは、物流・農業分野などで深刻化する労働力不足への対策として期待されている一方、積載量アップや飛行時間の長時間化などを実現するための軽量化が喫緊の課題となっています。

今回受賞したドローン用モータは、愛知製鋼が開発した重希土類Dy（ジスプロシウム）不使用の世界最強のボンド磁石「マグファイン®<sup>※1</sup>」による一体射出成形技術<sup>※2</sup>と、澤藤電機が発電機や電装品の製造で培ったアルミニウムを用いた高度な巻線技術を融合させ、従来比3割の軽量化に成功し、飛行時間の延長に寄与するだけでなく、安定した絶縁性能で長寿命を実現しました。

本受賞を励みに、今後も両社が自らの強みを伸展・融合させながら、画期的な部品開発を推進し、様々な用途への拡大を図ることで、社会課題の解決に貢献してまいります。



受賞したドローン用モータ



開発モータ搭載のドローン例  
(株式会社石川エナジーリサーチ製  
ハイブリッドドローン)



受賞式の様子  
(写真右：澤藤電機執行役員 梅津純  
写真中央：愛知製鋼常務執行役員 小島勝憲)

【ご参考】2019年5月29日澤藤電機・愛知製鋼連名ニュースリリース

「Dyフリーボンド磁石『マグファイン®』を用いたドローン用モータを共同開発」

[https://www.sawafuji.co.jp/wp/wp-content/uploads/2019/09/20190529\\_01.pdf](https://www.sawafuji.co.jp/wp/wp-content/uploads/2019/09/20190529_01.pdf)

※1 「マグファイン®」：重希土類であるDy（ジスプロシウム）不使用のNd（ネオジム）系異方性磁石粉末に種々のプラスチックを混ぜて成形した磁石。各種電動工具や自動車用シートモータなどに採用

※2 一体射出成形技術：2015年に確立した、樹脂を加熱し金型に充填して成形する革新的工法

お問い合わせ先：澤藤電機株式会社 総務人事部総務課 0276-56-7320  
愛知製鋼株式会社 広報部企業広報グループ 052-603-9216